

令和7年度 主な実施予定事業

(1) アメリカ展示会(WFF)



- 3日間で、1,000以上の世界の企業・団体が出展し、10,000人以上のディストリビューターなどが参加する、北米西海岸最大規模の高級食品見本市に、これまで同様、全米輸独自のブースで参加。
- 2026年1月、サンディエゴで開催。

(2) アメリカ展示会(SFFS)



- 上記と同レベルの東海岸最大規模の見本市。3日間で、2,000以上の世界の企業・団体が出展し、30,000人近い来場者が見込まれる。今年度初参加となり、全米輸独自のブースで参加。
- 2025年6月、ニューヨークで開催。

(3) ダラスにおけるコメ、コメ関連食品プロモーション



- アメリカ中部開拓の位置づけで、中部の輸入関係者が多く拠点を構えていると言われているダラスで実施。セミナー、ワークショップ、試食も合わせての商談会を開催。
- 2025年10月実施。

(4) ドイツ展示会(ANUGA)



- 昨年のフランス(パリ)でのSIAL Parisと一年ごとに交互で実施するヨーロッパ最大の見本市の一つに全米輸ブースで参加。
- およそ7,900社近くの企業・団体が参加し、およそ14万人が来場。
- 2025年10月、ケルンで開催。

(5) イギリスにおけるコメ、コメ関連食品プロモーション



- CPTPP加入による関税撤廃をきっかけとしたコメ・コメ加工品の輸出拡大を目指し、現地ディストリビューター等を対象に、セミナー、ワークショップ、試食と合わせた商談会を開催。
- 2025年9月、ロンドンで実施。

(6) メキシコにおけるコメ、コメ関連食品プロモーション



- 現地でのコメ・コメ関連食品の輸出拡大を目指し、現地ディストリビューター等を対象に、セミナー、ワークショップ、試食と合わせた商談会を開催。
- 2025年8月、メキシコシティで実施。

(7) アラブ首長国連邦におけるコメ、コメ関連食品プロモーション



- 現地でのコメ・コメ関連食品の輸出拡大を目指し、現地ディストリビューター等を対象に、セミナー、ワークショップ、試食と合わせた商談会を開催。
- 2025年12月、ドバイで実施。

(8) 中国におけるコメ、コメ関連食品輸出の可能性調査 及び食品見本市(FHC)への出展



- 日中関係が低迷していたここ数年の間に中国市場においてのコメ、コメ関連商品市場にどのような変化があったか、どのような商品・メッセージが効果的であるかを探り、直後の見本市と中国市場への市場開拓に活かす。
- 2025年11月、上海FHCに出展。3,000以上が出展し、18万人以上が来場。

(9) 日本産ロゴマークの認知拡大調査事業(香港)



- 右の全米輸の『輸出促進統一ロゴマーク』を、現地で販売するコメ、コメ関連商品上で表示することで、認知・理解を高めることを目指し、事業効果測定のための調査も行う。
- 2025年夏・秋～年内期間に、最大輸出先である香港での販売商品を対象として実施。